

SHURE
LEGENDARY
PERFORMANCE™

United States, Canada, Latin
America, Caribbean:
Shure Incorporated
5800 West Touhy Avenue
Niles, IL 60714-4608 USA
Phone: 847-600-2000
Fax: 847-600-1212 (USA)
Fax: 847-600-6446
Email: info@shure.com

Europe, Middle East, Africa:

Shure Europe GmbH
Jakob-Dieffenbacher-Str. 12,
75031 Eppingen, Germany
Phone: +49-7262 92490
Fax: +49-7262-9249114
Email: info@shure.de

Asia, Pacific:

Shure Asia Limited
22/F, 625 King's Road
North Point, Island East
Hong Kong
Phone: 852-2893-4290
Fax: 852-2893-4055
Email: info@shure.com.hk

PT. GOSHEN SWARA INDONESIA
Kompleks Harco Mangga Dua Blok L No. 35 Jakarta Pusat

I.16.GSI31.00501.0211

SHURE
LEGENDARY
PERFORMANCE™

Shure SVX Wireless

SVX Wireless System
SVXワイヤレス
SVX 무선 시스템
SVX Wireless 系統
SVX 無線系統
Nirkabel SVX Shure



© 2020 Shure Incorporated
Printed in China
27A47672 (Rev. 1)

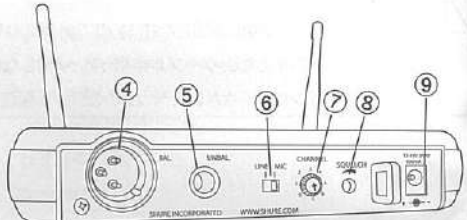
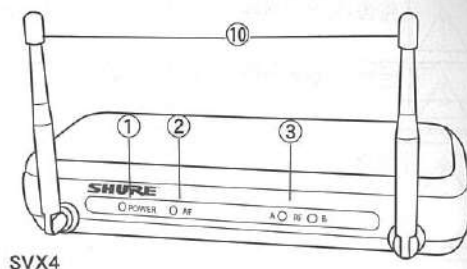


Shure SVXワイヤレスシステム

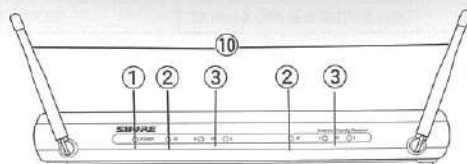
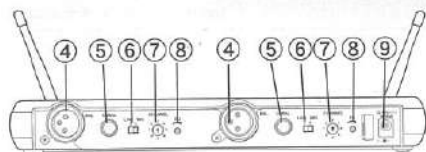
Shure SVXワイヤレスシステムをご購入いただきありがとうございます。Shureプロフェッショナルオーディオ製品は、伝説的なサウンドクオリティ、ステージで実証済みの耐久性と容易なセットアップ性を備えています。SVXワイヤレスシステムは、ラベリア、手持ち、ヘッドセットマイクロホンからお選びいただくことができ、プレゼン、カラオケ、エアロビ/フィットネス指導、その他のワイヤレス環境が求められる用途にご使用頂くことができます。

受信機

- ① 電源LED
- ② AF:オーディオ入力表示LED
- ③ RF:ダイバーシティ受信表示LED
- ④ バランス出力(XLRコネクター)
- ⑤ アンバランス出力(6.35mmフォーンジャック)
- ⑥ オーディオ出力レベル(ライン/マイク)スイッチ
- ⑦ チャンネル選択ダイヤル
- ⑧ スケルチダイヤル
- ⑨ 電源アダプター入力
- ⑩ アンテナ

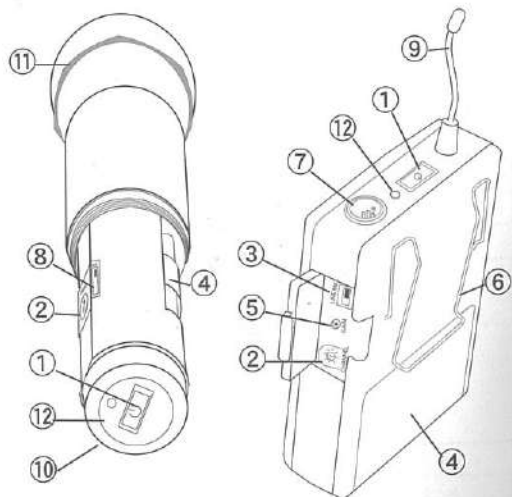


SVX88



送信機

- ① 電源ボタン
- ② チャンネル選択ダイヤル
- ③ オーディオ入力レベル(ライン/マイク)スイッチ
- ④ 電池コンパートメント
- ⑤ 送信機ゲインダイヤル
- ⑥ ベルトクリップ
- ⑦ マイク入力(CVLラベリアまたはPGA31ヘッドウォーン)
- ⑧ 送信出力レベルスイッチ
- ⑨ アンテナ
- ⑩ カラーIDリング
- ⑪ 転がり防止リング(PG28のみ)
- ⑫ 電源LED



システムの構成

全システム

- ・ SVX受信機
- ・ PS24ACアダプター
- ・ チャンネルセレクトーツール
- ・ 単三電池2個

ボディバック型送信機

- ・ SVX1ボディバック型送信機
- ・ マイクロホン
- ・ CVL小型マイクロホンまたは
- ・ PGA31ヘッドウォーンマイクロホン

ハンドヘルド型送信機

- ・ SVX2ハンドヘルドマイクロホン型送信機
- ・ マイクロホンスタンドアダプター

電源

ACアダプターのプラグをコンセントに差し込み受信機をオンにします。電源スイッチはありません。単三乾電池を送信機に入れます。電源スイッチを2秒間押したままにしてオンにします。

サウンドシステムへの接続

受信機のバランスXLR出力をマイクまたはライン入力に接続します。LINE MICスイッチを参照してください。XLR入力がない場合、アンバランス6.35 mm受信機出力をライン入力に接続します。LINE MICスイッチからLINEを設定します。

チャンネル

送信機と受信機をchannelダイヤルを使って同じ周波数に設定します。

注:デュアルシステム(または複数のシングルシステム)を使用する場合は、各入力と同じグループ内の別のチャンネルに割り当てます(チャンネル1~4またはチャンネルA~D)。JB1バンドには、1~3、4~6、7~8チャンネルの3グループがあります。これにより最適な信号の質を得ることができます。

ボディバックゲイン

gainダイヤルは受信機に送られる音量を調整します。

- ・ オーディオ信号が歪む場合はゲインを下げます。
- ・ AF LEDライトが暗い場合やオーディオが低すぎる場合はゲインを上げます。

RFレベル

このスイッチは、ハンドヘルド送信機の送信出力レベルを設定します。音量には影響ありません。

- ・ LOに設定すると、複数のシステムがある建物内で、他の受信機との干渉を避けることができます。
- ・ HIに設定すると、システムを単独で使用する場合、長い距離を送信することができます。

スケルチ

スケルチは、受信機が受信する電波の強度を調整します。

- ・ スケルチダイヤルを上げると(時計回り)、不要な電波源からの環境雑音をカットすることができます。
- ・ マイクロホンが受信機に対して十分な電波強度を送信できていない場合、スケルチダイヤルを下げます(反時計回り)。

電池残量低下インジケーター

送信機電源LEDが点滅し、電池残量の低下を知らせます。

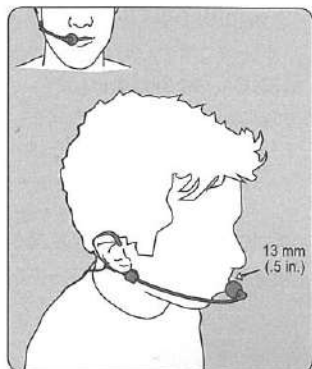
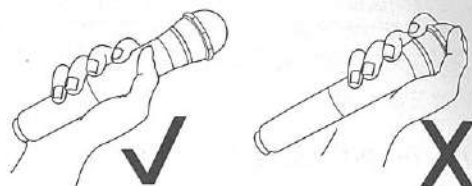
カラーIDリング

これらのカラーリングをマイクロホンのハンドルにはめ込み、判別に利用します。(別売アクセサリとして6個入りパッケージで販売されています。)

良好なサウンドを得るには

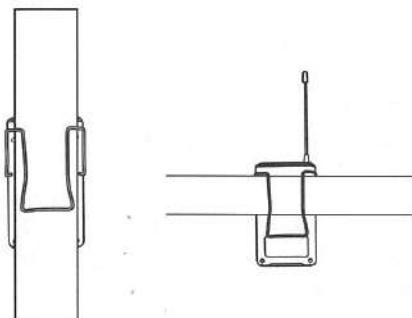
マイクロホンの正しい持ち方

- 音源から12インチの範囲内でマイクロホンを持ちます。低域を増した温かみのある音を得るには、さらにマイクロホンを近づけます。
- 手でグリルを覆わないでください。



ヘッドウォーンマイクロホンの装着

- ヘッドウォーンマイクロホンを口の端から13 mmくらいの位置にします。
- ラベリア及びヘッドウォーンマイクロホンが、衣服、宝石、または他の装飾品と当たったり擦れたりしないような位置を選びます。



ボディバック型送信機の取付方法

- 送信機をベルトまたはポケットにクリップで固定します。
- 確実に固定するために、ベルトをクリップの奥まで押し込んでください。

ワイヤレスシステムの性能を向上させるためのヒント

電波干渉またはドロップアウトが生じる場合は、次の操作を試してください:

- 送信機の電池を交換する。
- 別の周波数チャンネルを選択する。
- 送信機までの見通し線を遮る障害 (観客を含む) がなくなるよう、アンテナの場所を変える。
- 送信機と受信機は、金属などの高密度の材質のそばを避ける。
- 受信機を機器のラックの一番上に移動させる。
- 携帯電話、トランシーバー、コンピュータ、音楽・画像プレーヤー、デジタル信号プロセッサといった電波干渉源を遠ざける。
- 送信機同士を2メートル以上離す。
- 送信機と受信機を5メートル以上離す。

- アンテナを大きな金属物から離す。
- サウンドチェックの際に、問題を生じる位置にテープ等で印をし、プレゼンターまたはパフォーマーにその場所を避けるよう伝える。

トラブルシューティング

問題	解決策
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> マイクロホンと受信機の電源をチェックする。 電池が正しく挿入されているか確認する。 送信機と受信機を同じチャンネルに設定する。 受信機がオーディオミキサーまたはアンプの入力に接続されているか確認する。 送信機が受信機から離れ過ぎていないか確認する。 スケルチを下げる (反時計回り)。 ボディバックオーディオ入力スイッチをMICに設定する。 受信機が送信機から見て、途中で障害物のない見通し線上にあることを確認する。 受信機を金属物質から遠ざける。
電波干渉によるノイズ	<ul style="list-style-type: none"> 送信機の電池を交換する。 受信機のアンテナの位置を確認する。受信機と送信機間の見通し線上に障害がないことを確認する。 複数のシステムを同時に使用する場合は、同じグループで別のチャンネルを選択する (チャンネル1~4またはチャンネルA~D)。JB1バンドには、1~3、4~6、7~8チャンネルの3グループがあります。 携帯電話、ラジオ、または他の電子機器等、干渉源の可能性のあるものの電源を切るか遠ざける。 スケルチを上げて (時計回り)、受信機が環境ノイズを拾いにくくする。 使用していない受信機の電源プラグを抜く。
オーディオの歪み	<ul style="list-style-type: none"> ミキサーまたはサウンドシステムのレベルを調整する。 受信機からサウンドシステムまでのケーブル接続を確認する。 ボディバック送信機を使用している場合は、ゲイン設定を下げる。

オプションのアクセサリ

カラーリング (6)	WACR
シングルチャンネルラックマウントキット	WASRM
デュアルチャンネルラックマウントキット	WADRM

交換パーツ

チャンネルキー (送信機チャンネル選択ダイヤル用ツール)	53A14226
マイクロホンスタンドアダプター	95A14227
電源	PS24
ご不明な点がございましたらお近くのShure代理店にお問い合わせください。	

周波数帯域

帯域	周波数帯域 (MHz)	帯域	周波数帯域 (MHz)
G15	505 ~ 517	M19	694 ~ 703
G17	519 ~ 529	P12	698 ~ 710
G21	480 ~ 492	P14	710 ~ 726
G22	492 ~ 504	P16	726 ~ 742
H14	541 ~ 553	Q12	748 ~ 758
JB1	806 ~ 810	Q16	742 ~ 758
J9	558 ~ 570	Q18	758 ~ 774
L21	630 ~ 642	R23	774 ~ 787
L22	642 ~ 644	R25	794 ~ 806
L24	666 ~ 678	X7	925 ~ 937.5
L25	686 ~ 698	X9	925 ~ 932

注: 本無線機器は、業務用の音楽エンターテインメントおよびそれに類する用途に使用するためのものです。本無線機器はご使用の地域で認可されていない周波数で操作できる場合があります。国内の関連機関にお問い合わせいただきワイヤレスマイクロホン製品の認可周波数と電波出力レベルの情報をご確認ください。

オーストラリアの無線に関する警告

このデバイスは、ACMAクラスライセンスの下に動作し、動作周波数を含む当該ライセンスのあらゆる条件に適合している必要があります。2014年12月31日までは、このデバイスは、520-820 MHz周波数帯域での動作に適合します。警告: 2014年12月31日を過ぎたら、適合のためには本機器を694-820 MHz帯域で動作させてはいけません。

仕様

到達距離

注: 実際の到達距離は、無線信号の吸収や反射、干渉により左右されます。

HI出力モード	75 m(250 ft)(見通し線上の配置にて)
LO出力モード	18 m(60 ft)(見通し線上の配置にて)

周波数特性

50~15000 Hz (注: マイクロホンのタイプにより異なります)

変調

FM, Ref. ± 48 kHz 偏移, トーン 1 kHz

THD (全周波歪率)

<0.5%

ダイナミックレンジ

90dB, Aウェイト, 標準

動作温度範囲

-10°C (0°F) ~ 50°C (122°F) (注: 電池特性によりこの範囲は限定される場合があります。)

送信機のオーディオ極性

マイクロホンのダイヤフラムへの正の圧力は、ピン2 (XLR出力のピン3に対する) と6.35 mm出力のチップ端子に正電圧を生成します。

SVX1

オーディオ入力レベル (最大)

MIC設定	-15 ~ -7 dBV
LINE設定	1 ~ 9 dBV

ゲイン調整範囲

8dB

入力インピーダンス

MIC設定	16 k Ω
LINE設定	120 k Ω

RF送信出力

10 mW(該当する国の規制により異なります)

寸法

108 mm x 64 mm x 19 mm (高さ×幅×奥行き)

質量

90 g(電池除く)

外装

成形ABS

使用電源

単三形アルカリ乾電池2個または充電式電池

電池寿命

最大10 時間

SVX2

オーディオ入力レベル (最大)

-20 dBV

入力インピーダンス

22 k Ω

RF送信出力

該当する国の規制により異なります

HI出力モード	10 mW 最大
LO出力モード	1 mW 最大

寸法

254 mm x 51 mm 直径(10 x 2 インチ)

質量

270 g(10.2 oz.) (電池除く)

外装

成形ABS

使用電源

単三形アルカリ乾電池2個または充電式電池

電池寿命

最大10 時間(アルカリ乾電池)

SVX4/ SVX88

寸法

SVX4	32 mm x 168 mm x 104.5 mm
SVX88	32 mm x 256 mm x 104.5 mm

質量

SVX4	245 g(8.5 oz.)
SVX88	381 g(13.5 oz.)

外装

成形ABS

オーディオ出力レベル

Ref. ± 48 kHz 偏移, トーン 1 kHz

XLRコネクタ 100 k Ω 負荷へ	-16 dBV
6.35 mm フォーンジャック 100 k Ω 負荷へ	-22 dBV

J9 オーディオ出力レベル

Ref. ± 26 kHz 偏移, トーン 1 kHz

XLRコネクタ 100 k Ω 負荷へ	-21 dBV
6.35 mm フォーンジャック 100 k Ω 負荷へ	-27 dBV

出力インピーダンス

XLRコネクタ	600 Ω
6.35 mm フォーンジャック	600 Ω

感度

-105 dBm 12 dB SINAD 用, 標準

使用電源

(ACアダプターにより供給)

SVX4:	12~18 V DC @ 130 mA
SVX88:	12~18 V DC @ 220 mA